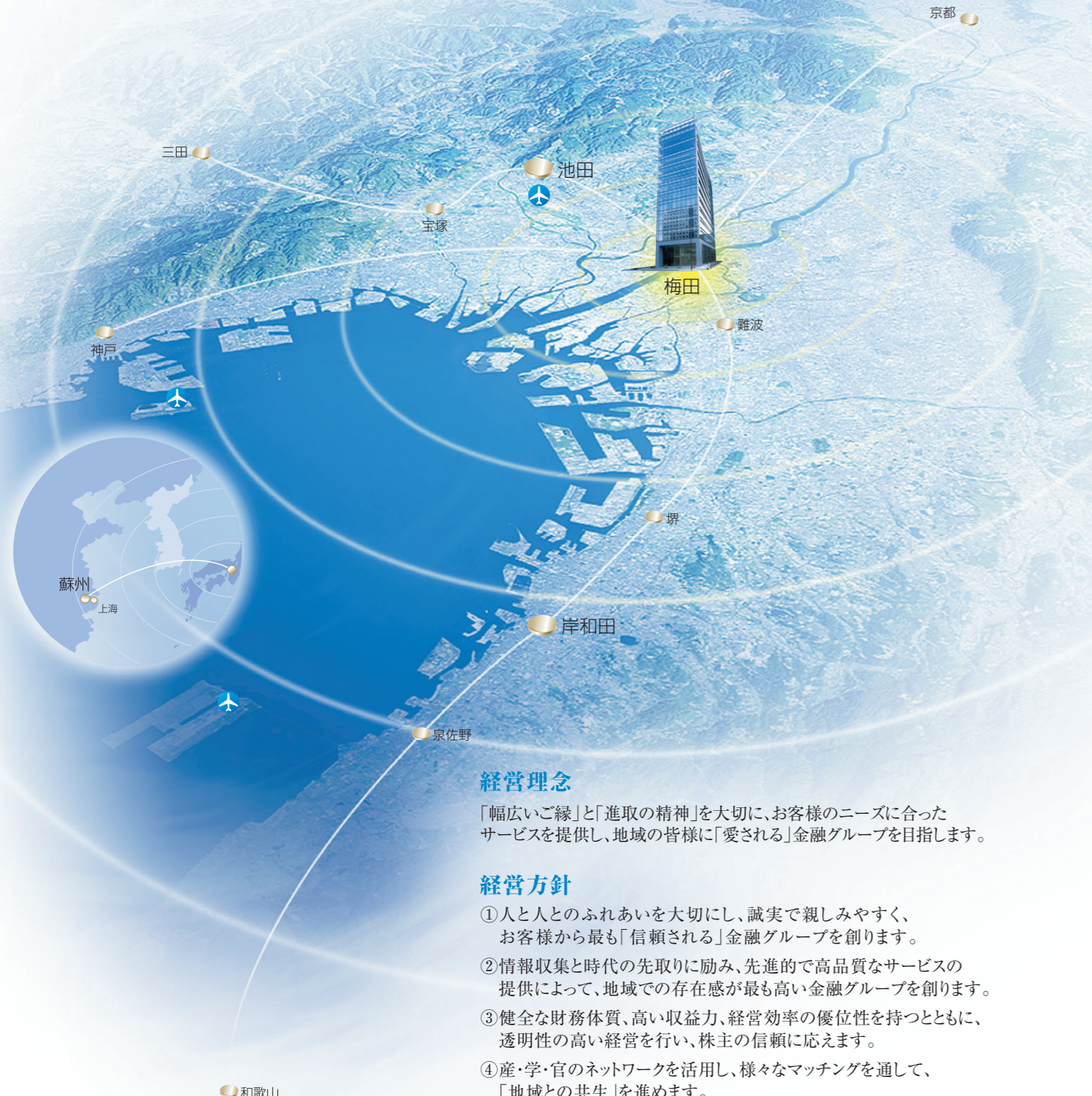




関西を代表する、開かれた新金融グループに相応しい、関西2府4県の形をモチーフとしたシンボルです。上へと伸びる縦のラインは、新金融グループの誕生によって関西エリアに様々なネットワークのつながりが広がっていくことを表現しています。ブランドカラーは水をイメージ。新金融グループの成長性や自由闊達な社風を象徴する澄んだ青色です。



経営理念

「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に「愛される」金融グループを目指します。

経営方針

- ①人と人とのふれあいを大切に、誠実で親しみやすく、お客様から最も「信頼される」金融グループを創ります。
- ②情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- ③健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- ④産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、「地域との共生」を進めます。
- ⑤法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- ⑥グループ行員に、自由闊達に能力を発揮し、また能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

「地域の皆様からのご支持No.1」を目指して・・・

平素は池田泉州ホールディングス並びに池田泉州銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当社グループに対するご理解をより一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「池田泉州ホールディングスレポート2013」を作成しました。経営方針や最近の業績とあわせ、各種戦略やCSRについての考え方などを、まとめておりますので、ご高覧頂ければ幸いです。

本年3月、池田泉州ホールディングスは、三菱UFJフィナンシャル・グループの持分法適用会社を外れ、名実ともに「独立性」が明確となりました。

また、池田泉州銀行の合併から3年が経過しました。昨年1月にシステム統合を完了し、駅のATM「Patsat」はこれまでの阪急・阪神電鉄沿線から南海電鉄沿線の南大阪エリアにも拡大し「NBANK」Patsatとして展開しました。地元自治体との連携は合計16市町に拡大。海外金融機関については、中国の大手三銀行に加え、カシコン銀行(タイ)、バンクネガラインドネシア、韓国外換銀行と提携しました。経営の基本戦略としての「効率化戦略」「アライアンス戦略」「成長戦略」は、概ね順調に推移しております。

このように、これまでの「統合フェーズ」から次の「飛躍フェーズ」へと、ステップアップする準備が整ったことを踏まえ、外部環境の変化にもしっかり対応するべく、本年4月、池田泉州銀行の「新・3ヵ年計画」をスタートさせました。「新・3ヵ年計画」では、これまでの「基本戦略」を継承しつつ、これに加えて「マーケットシェアアップ」と、「グループ戦略」の抜本的強化に取り組み、企業価値を高め、全てのステークホルダーの皆さまに貢献してまいります。

私どもは、「地域第一主義」「お客さま第一主義」の理念を大切に、関西No.1のリレーションシップ地域金融グループを目指して、「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただけますよう、全力で取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年7月

池田泉州ホールディングス 取締役社長 藤田 博久
池田泉州銀行 取締役頭取

